NPO法人認証10周年記念企画

被害者の側に立ち続けるフォトジャーナリスト

広河隆一 写真展

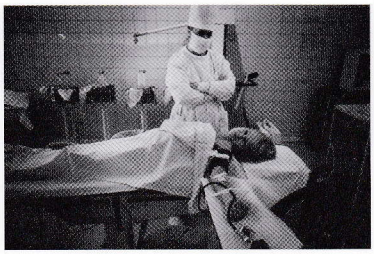
パレスチナ | チェルノブイリ | アフガニスタン | イラク | 福島 ほか

チェルノブイリ　2011.2　事故から25年経過し廃墟になったプリピャチの幼稚園

日本・福島県双葉郡浪江町　2011.4.15
発見された子どもの遺体を運ぶ防護服姿の捜索隊

パレスチナ　2002.3
イスラエル兵に連行された息子を「返してほしい」と白旗を立てて直訴したが追い返された老母

パレスチナ　2002.4
イスラエルに軍事封鎖されたベツレヘムの母子



チェルノブイリ　1996.11
たったひとりで甲状腺腫瘍の摘出手術を受けることになり、手術台の上で泣き出してしまった少女

アフガニスタン　2001.12
難民キャンプで、栄養失調の子どもを抱く父親

1991年埼玉・新座で地域の市民の手で誕生した広河隆一写真展事務局「チェルノブイリと核の大地」は、2001年三重に移り、激動の世界情勢に沿って他の取材分野も取り込みながら、2004年春、三重県のNPO法人格を取得し、10余年を経ました。

この小さな法人を育ててくださったみなさまに感謝し、法人認証10年記念としてこの写真展を開催します。

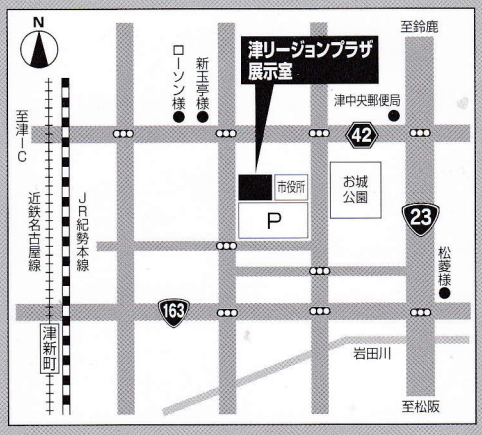
会期中に、広河さんのご都合がついたら、来津いただき「広河講演会」を実現できるかもしれません。
写真展開幕直前には確定できると思いますので、聴講をご希望の方は、日時などを主催者にお問い合わせください。〈TEL090-1239-1410〉

2014.12.12金～14日

時間／10：00～17：00

津リージョンプラザ展示室

入場無料



主催　特定非営利活動法人　広河隆一非核・平和写真展開催を支援する会

事務局：三重県津市（TEL/FAX 059-229-3078）

http://hirokawasyashintokaigaten.jimdo.com/